



国土交通省  
千曲川河川事務所  
Chikumagawa River Office  
Hokuriku Regional Development Bureau  
Ministry of Land  
Infrastructure, Transport and Tourism

【取り扱い】 本資料の発表をもって解禁

記者発表資料  
平成26年11月21日

## 千曲川で信州大学学生が流量観測を体験 建設関係人材育成・確保のため信州大学工学部と連携

千曲川河川事務所は、建設関係の人材育成・人材確保における取り組みとして、信州大学との意見交換をすすめており、その取り組みの一つとして信州大学工学部の学生を対象に流量観測の実習を以下のとおり行います。

千曲川では、平成6年から信州大学を中心とした河川生態に関する各分野の学識者が集まり、「千曲川の洪水におけるインパクトレスポンスに関する研究」「千曲川中流域における生物生産性に関する研究」が行われており、今回は生物生産性に関する研究の一つとして瀬・淵の流速分布を現地で測定することとなり、流速観測の一部を信州大学の学生に体験してもらおうと、信州大学工学部と千曲川河川事務所が連携して企画したものです。

日時 平成26年11月25日(火) 14時00分～16時00分

場所 上田市諏訪形地先の河川敷(常田新橋付近)  
別紙平面図の場所

### 実習内容

千曲川における瀬の流速観測

信州大学学生7名が2班に分かれ、比較的水深の浅い瀬の流速を電磁流速計により観測し、瀬の部分の流速を算定します。

最新技術による千曲川の淵の流量観測を見学

ドップラー効果を活用したADCP(超音波多層流向流速計)により河床形状や水深方向の流速分布の測定を現地で実演し、最新の流量観測技術を体験します。

学生による瀬の流速観測値とADCPによる淵の流速分布より、千曲川の流量を算定  
現地で測定した、流速・水深より流量を学生自身により算定を行います。

### 雨天時の対応

現地実習は小雨決行の予定ですが、河川の状況により中止することがあります。

実習の実施については以下の問い合わせ先までご連絡ください。

### 【配布先】

- ・長野市政記者クラブ
- ・長野県庁会見場
- ・長野市政記者会
- ・日本工業経済新聞社 長野支局

### 【お問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局  
千曲川河川事務所 026(227)7611  
建設専門官 浮田博文

位置図



ADCP流速観測

